

四
發行方法の適用の法規の適
三
の法規の適
二
の法規の適
一
の法規の適
条平省○
平件成令國財
成等二第債務
二を十三の省告
十次四十發告
四十次四十發告
四年号行示
四年号行示
年と二等第

五

ハロイ
方募

・別債行争非者特国札非
第参市及入価・別債発競
II加場び札格第参市行争
非者特国発競I加場入行争の

込募各割各当も各
み限國り申ての申
の度債當込るか込
応額市てみ。らみ
募の場るのその
額範特。応のう
を囲別募応ち
割内参額募応
りに加を額募
当お者案を価
ていご分順格
るてとに次の
。各のより割高
申応りい

争市る参てしひ価一を場で競競とて価
入場も加、た価格国定特あ争争す得格
札特の者財後格競債め別つ入るらを
発別にご務に競争市る参て札札もれ募
行参よと大行入札特の者財同行に価額
一加るに臣わと者発応がれ札發別にご務時一よ格に
い・行募各るの行参よと大にとるをよ
う第へ限國入募一加るに臣行い發そり
。II以度債入と者発応がわう行の加
非下額市札のい・行募各れ。(以發重
価一を場で決う第へ限國る、下
格國定特あ定一I以度債入価一価均
競債め別つを及非下額市札格非格し

六

ハ 口

イ 発

非者特国	札非	入価	入価
価・別債	発競	札格	行札格
格第参市	行争	発競	発競
競I加場	入	行争額	行争

百国条特七国条特百はづ法二て基万面行十円四付一行成九つ定う額
四債の別億債の別七、き第十はづ円金し六、千国項の二十いにち面
十に規会六に規会十額発六五、き、額た条特百債の特十一て基、金
三つ定計千つ定計五面行十億額發同で利第別八に規例三億はづ財額
億いにに万いにに万金し二八面行法二付一會十つ定に年八、き政で
円て基関円て基関円額た条千金し第百国項計六いに關度千額發法二
、づす、づす で利第五額た四九債のに億て基すに二面行第兆
額きる 額きる 五付一百で利十十に規関二はづるお百金し四一
面發法 面發法 百国項八一付七九つ定す千、き法け三額た条
金行律 金行律 九債の十兆国条億いにる六額發律る十で利第円
額し第 額し第 十に規万二債の百て基法百面行第公万二付一
でた四 でた四 八つ定円千に規八はづ律三金し二債円千国項
千利十 四利十 億いに、四つ定十、き第十額た条の、四債の
九付七 十付七 三て基同百いに五額發四万で利第発平百に規

十 一 發 行 價 格 日	九 八 振 額 替 額 面 金	八 二 行 入 債 ・ 別 債 札 格 第 參 市 發 競 II 加 場	七 二 行 爭 非 者 特 國 行 爭 非 者 特 國 札 非 入 債 込 入 債 ・ 別 債 札 格 金 行 爭 非 者 特 國 行 爭	
平す額の振成るの記 成るの記 二。整載法 二数又の 四倍は規 四年の記定 二金録に 月額はよ 七月に、る 日よ最振 る低替 も額口 の面座 と金簿	五 万 円 百 九 十 九 十二 億 八 千 三 百 六 万	円三 千 二 百 九 十 九 億 千 八 百 九 万 八 千 万 円	千 九 百 四 十 九 千 七 七 七 百 九 百 九 万 八 千 万 円	四 十 九 七 六 十 六 七 六 五 千 九 百 九 百 四 十 二 万 千 万 円

の経利入価・別債行争非者特国札非入価
 払過札格第参市及入価・別債発競札格
 込利発競Ⅱ加場び札格第参市行争発競
 み子率行争非者特国発競I加場、入行争

(二)

時額金にの口るに
 にへ額よに座も係發
 おたにりつにのる行
 いだ百算い記と所時
 てし分出て載し得に
 取、のしは又て税お
 得当二た、は振がい
 す該十金前記替源て
 る國を額記録口泉、
 者債乗か(一)さ座徵そ
 がをじらのれ簿収の
 非發た當算る中さ利
 居行金該式ものれ子

$$\text{額面金額の総額} \times \frac{1.0}{100} \times \frac{49}{365}$$

む十式は一
 も号に、募・
 のによ払入〇
 と規り込決パ
 す定算金定一
 るす出額のセ
 。るしに通ン
 期た加知ト
 日金えを
 に額、受
 払を次け
 い第のた
 込二算者

錢額錢額
 面以面
 金上金
 額の額
 百そ百
 円れ円
 にぞに
 つれづ
 きのき
 応百
 円募円
 三価三
 十格十
 一一三

二十九八年六月十五

十四

払者入払元償償
込札場利還還
期参所金金期
日加支額限子以

初期利子

平成財務大臣から通知を受けた者
本年三月三十日をもって年利三子の支行額十をそ払
毎年三月三十日と十日及び六月三十日をもつて年利二
年半支取る。前、及き月六各び百二十円十間払二
月に期月に属に二十すお十

規下は期た期平定、が金と成控得は出に住す次そ銀額し二除税外しは者る号の行を、十すの国た、又期及翌休支次四る税率を記人額に(一)國日び営業払の年六ことが乗じた金額)を又算合
$$\frac{\text{額面金額} \times 1.0}{100 \times 1}$$

規下は期た期平定、が金と成控得は出に住す次そ銀額し二除税外しは者る号の行を、十すの国た、又期及翌休支次四る税率を記人額に(一)國日び営業払の年六ことが乗じた金額)を又算合
$$\frac{\text{額面金額} \times 1.0}{100 \times 1}$$